レオナルド・ダ・ヴインチの手記

―― Leonardo da Vinci ――

レオナルド・ダ・ヴインチ　Leonardo da Vinci

青空文庫

＊

おお、神よ。爾は、一切の善きものを、勞力の價を以て、我等に賣り給へり。

＊

古人を模倣する事は、今人を模倣する事より、賞贊に値する。

＊

「生」に於て、「美」は死滅する。が、「藝術」に於ては、死滅しない。

＊

感情の至上の力が存する所に、殉教者中の最大なる殉教者がある。

＊

我等の故郷に歸らんとする、我等の往時の狀態に還らんとする、希望と欲望とを見よ。如何にそれが、光に於ける蛾（ひとりむし）に似てゐるか。絶えざる憧憬を以て、常に、新なる春と新なる夏と、新なる月と新なる年とを、悦び望み、その憧憬する物の餘りに遲く來るのを歎ずる者は、實は彼自身己の滅亡を憧憬しつつあると云ふ事も、認めずにしまふ。しかし、この憧憬こそは、五元の精髓であり精神である。それは肉體の生活の中に幽閉せられながら、しかも猶、その源に歸る事を望んでやまない。自分は、諸君にかう云ふ事を知つて貰ひたいと思ふ。この同じ憧憬が、自然の中に生來存してゐる精髓だと云ふ事を。さうして、人間は世界の一タイプだと云ふ事を。

＊

善く費された日が、幸福な眠を齎すやうに、善く用ひられた生は、幸福な死を將來する。

＊

自分が、如何に生く可きかを學んでゐたと思つてゐる間に、自分は、如何に死す可きかを學んでゐたのである。

＊

鐵は、用ひない時に、鏽る。溜り水は、濁つて、寒天には、氷結する。懈怠が心の活力を奪ふ事も亦、これに比しい。

＊

おお「時」よ。一切を滅却する爾よ。おお嫉みふかき時代よ。爾は、年の鋭き齒牙を以て、徐なる死に、一切を破壞し、一切を併呑する。ヘレンは、老年が面上に刻した皺を、鏡中の影に認めた時、泣いて、何故に彼女が二度までも誘拐し去られたかを怪んだ。

おお「時」よ。一切を滅却する爾よ。おお一切を滅却する嫉みふかき時代よ。

＊

木は、木を滅する火の燃料となる。

＊

最大の不幸は、理論が手腕を超過した時である。

（抄譯）

（大正三年頃）

青空文庫情報

底本：「芥川龍之介全集　第十二巻」岩波書店
　　1978（昭和53）年7月24日発行
底本の親本：「芥川竜之介全集　第9巻」
　　1935（昭和10）年
入力：かな　とよみ
校正：フクポー
2019年3月29日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（https://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

レオナルド・ダ・ヴインチの手記

—— Leonardo da Vinci ——

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　レオナルド・ダ・ヴインチ　Leonardo da Vinci
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/